令和7年度広島県居所変更実態調査業務公募型プロポーザル選定委員会議事要旨

項 目		内 容
1	日 時	令和7年5月19日(月) 15時00分から16時00分まで
2	場 所	県庁本館6階 東側協議室
3	出席委員	広島県健康福祉局医療介護保険課長 広島県健康福祉局医療介護政策課長 広島県健康福祉局医療介護基盤課介護基盤支援担当監 広島県健康福祉局地域共生社会推進課長(代理 広島県健康福祉局地域共生社会推進課参事) 広島県地域政策局中山間地域振興課長
4	議 題	令和7年度広島県居所変更実態調査業務公募型プロポーザルに係る最優秀提案者の選定について
5	担当部署	広島県健康福祉局医療介護保険課
6	開催方法	参集
7	議事要旨	<p>1 審査方法 令和7年度広島県居所変更実態調査業務の業務委託先候補とする事業者を選定するため、公募型プロポーザルを実施し、提出された提案書を基にプレゼンテーションを行い、その内容を選定委員会において審査し、最低基準点以上の提案者を最優秀提案事業者として選定した。</p> <p>2 審査結果 (1) 提案者(提案書受理順、最優秀提案者：(◎)) A 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 大阪(◎)</p> <p>(2) 各提案者の評価値 各提案者の評価値については、別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び「評価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおり。</p> <p>(3) 各提案者に対する意見 A 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 大阪</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実態調査を開発・改修している実績もあり、また他県での先行事例の経験もあることから業務の円滑な実施が見込める。 ・調査票等について自社で開発したものであり、また、趣旨等を熟知しているため、本県の都合に応じた調査等の実施が見込める。 ・過去実績においても十分な実績を有しており、業務遂行の信頼性が高い。 ・新たな地域医療構想の内容も踏まえた計画のポイントや、国の保健医療部会での意見等を踏まえた実施が見込める。 ・責任者は、国の介護保険分野の受託事業を数多く受託、本県でも基盤安定化事業等を通じて市町事情に精通している。他県で同調査の全県実施の実績があり、ノウハウが活用できる。 ・業務の目的、事業内容を十分に理解した上での提案となっており、いずれの評価項目においても高く評価できるものとなっている。特に、県の類似業務の実績が豊富であることから、県と連携しながら業務を円滑かつ効果的に遂行できるものと認められる。